

第2回しまなみ海道周遊観光ワークショップ

2021年 6月17日

本州四国連絡高速道路株式会社



第2回しまなみ海道周遊観光ワークショップ

■日 時：2021（令和3）年6月17日（木）14:00～16:00

■議事次第：

1. 開会
2. 事務局挨拶・議題説明
3. コーディネーター挨拶
4. 議題
 - ・議題Ⅰ 来島海峡大橋インフラツアー魅力度向上による「愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョン」への達成貢献
 - ・議題Ⅱ 瀬戸田しおまち周辺における日帰りの着地型観光商品造成活性化による長期滞在化貢献
 - ・今後について等
5. 閉会

○今後の、しまなみ海道周辺地域の活性化の観点からは、来島海峡大橋・瀬戸田しおまち周辺におけるサイクリング・クルーズ・車等の移動手段による塔頂体験、歴史観光スポットめぐり、島体験等を盛り込んだ着地型観光商品造成の活性化は、これらの地域における長期滞在化につながるものであり、今後、各地域の関係プレイヤーとの連携のもと、しっかりと取り組む必要がある。

○この観点から、本日のワークショップは以下の2つの議題を設定。

- I 来島海峡大橋インフラツアーマチ度向上による「愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョン」への達成貢献
- II 瀬戸田しおまち周辺における日帰りの着地型観光商品造成活性化による長期滞在化貢献

第2回しまなみ海道周辺地域ワークショップ 出席者

・有識者・民間事業者

〈コーディネーター〉 地球の歩き方総合研究所 事務局長 弓削 貴久氏
 〈サブコーディネーター〉 The Hidden Japan 代表 山科 沙織氏

(五十音順)

門田 基志氏 (株) コイデル 代表取締役 プロサイクリスト
 中山 裕章氏 (株) せとうちクルーズ guntû
 馬場 秀雄氏 Better Bicycle 店長
 村上 あらし氏 (株) わっか 代表取締役
 山本 優子氏 NPO法人 シクロツーリズムしまなみ 代表理事

・DMO・観光協会等

(一社)せとうち観光推進機構、(株)瀬戸内ブランドコーポレーション、(一社)四国ツーリズム創造機構、
 (一社)広島県観光連盟、(一社)しまなみジャパン、(一社)尾道観光協会、(一社)因島観光協会、
 (株)しおまち企画、(一社)愛媛県観光物産協会、(公社)今治地方観光協会

・行政機関

国土交通省中国地方整備局、国土交通省四国地方整備局、国土交通省中国運輸局、国土交通省四国運輸局

・自治体

広島県、尾道市、愛媛県、今治市、上島町

・事務局

本州四国連絡高速道路(株)

「来島海峡大橋インフラツアーの魅力度向上による「愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョン」への達成貢献

○令和3年3月に愛媛県策定の「愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョン」においては、10年後のしまなみエリアの目指すべき姿として、「サイクルツーリズムを深化させ、しまなみ海道を世界ブランドに発展させることによって持続的な地域振興を実現！」を掲げている。

このビジョン実現のための重要政策として、「地域が主体となって取り組むサイクルツーリズムを核とした着地型観光商品の造成促進・体制構築の支援」が位置づけられている。

○本四高速としては、ビジョン実現への貢献の観点から、サイクリングと来島海峡大橋インフラツアー等を組み合わせた着地型観光商品を、地域振興に貢献するキラーコンテンツとして発展させていく方針。

○この観点から、現在、国・関係自治体、DMO・観光協会等との連携による推進会議を設置し、今秋実施予定の「来島海峡大橋塔頂体験ツアーモデル事業」等に取り組んでいるところである。さらに、今後以下の振興施策についても取り組む方針。

※推進会議構成員(国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所、今治市、愛媛県今治支局、(公社)今治地方観光協会、(一社)しまなみジャパン、本州四国連絡高速道路(株)しまなみ今治管理センター)



来島海峡大橋夕日ストライク

来島海峡大橋ツアー-実施場所の位置関係について



来島海峡大橋 8 P からの眺望

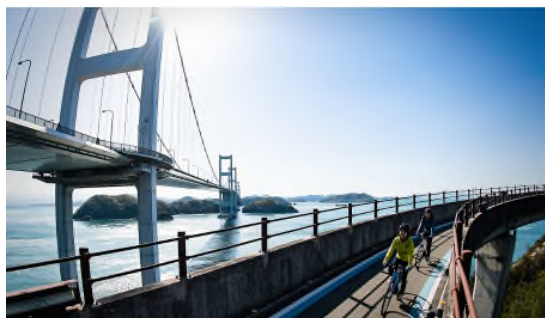


想定モデルコース例: サンライズ糸山~8P主塔~亀老山展望公園(走行距離 約20km ツアー時間 約120分)



(1) 桁外面作業車における「非日常体験」の観光コンテンツ化

○来島海峡大橋インフラツアーについては、塔頂体験に加え、新たな観光コンテンツとして、現在、橋桁裏側において、分速30メートルのスピードで移動する「桁外面作業車」から、瀬戸内海の景色をいわば、空中散歩の感覚で堪能していただく体験の観光コンテンツ化に取り組んでいるところ。



しまなみ海道の入り口、来島海峡大橋を走る



桁外面作業車に乗って空中散歩を初体験



ここでしか観られない瀬戸内海の景色を一望

○桁外面作業車の体験者からは、眺望に加え、空中散歩という非日常体験が良かった等の声もあり、地域振興への貢献ポテンシャルは、高いものと考えられる。

○その一方で、塔頂体験ツアーと違い桁外面作業車ツアーは今回初めての試みであることから、今後、今秋予定の「来島海峡大橋塔頂体験モデル事業」における評価等を踏まえ、

- ・入念な安全対策に要する人員・配置・役割
- ・ユーザ満足度向上に資するツアー運営

(ガイド説明、他のコンテンツとの組み合わせ、サイクリング・塔頂体験間の移動時間等)

等の事業スキーム骨格に関する検証に取り組み、その結果を来年度の事業者公募スキームに反映させる必要があると考えられるがどうか。

(2) 来年度のインフラツアー常設化に向けた効果的サポート

○インフラツアーは、主催者をツアー運営ノウハウを有する事業者とするスキームを想定しているが、そうした中、当社としても、ユーザ満足度の高い事業が来年度以降持続的に展開されるよう、しっかりとサポートしていきたいと考えている。

○例えば、集客力向上に資する効果的なプロモーション、地域関係者と連携した地域イベント等の企画の観点からは、

・桁外面作業車の体験者からの「空中散歩という非日常体験が良かった」との声に着目すると、動画配信等のプロモーションが効果的と考えられるがどうか。

その一方で、塔頂体験の場合は、昨年11月実施のカメラマンレッスンツアーにおいて、塔頂からの雲や海、船の往来の眺望が素晴らしいとの評価であり、桁外面作業車とは異なる発想が必要か。

・さらに、将来的なインバウンド誘致としては、国際サイクリング大会における海外VIPによる情報発信、台湾等の海外雑誌等の掲載等が想定されるがどうか。

・地域イベントについては、例えば、国内外のサイクリングイベント、フォトコンテスト等地域関係者が連携したサポートが想定されるがどうか。

○これに加え、入念な安全対策という前提のもと、ツアーガイドへの多様な人材活用によるユーザ満足度の向上の観点からは、

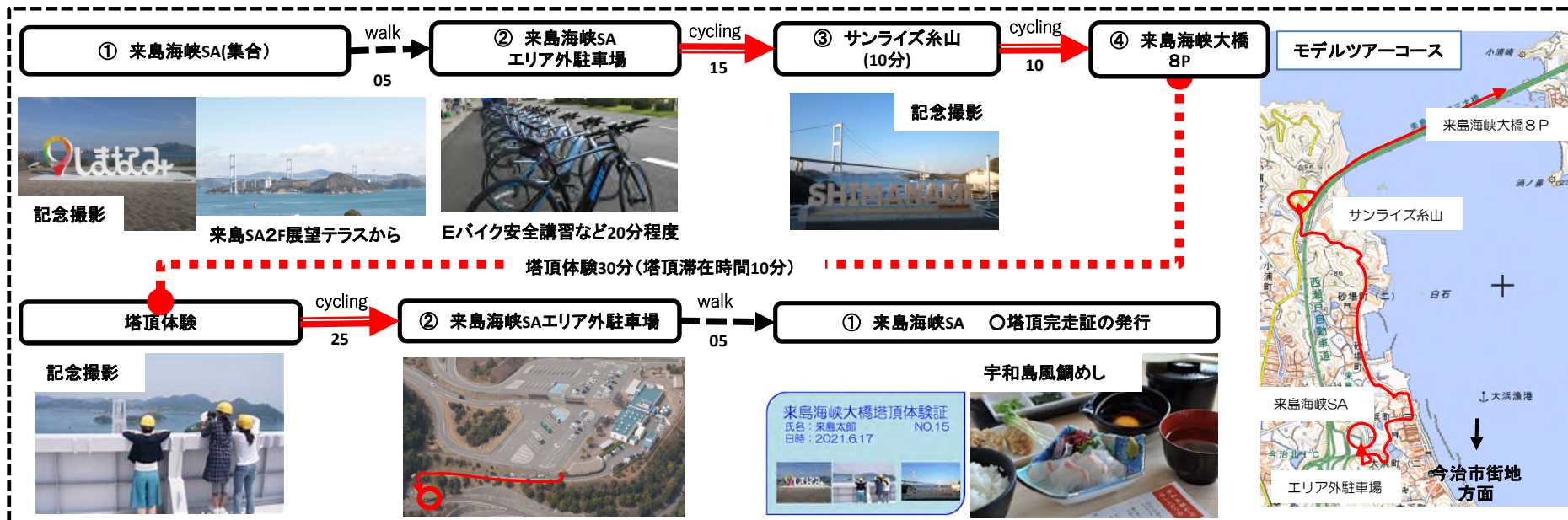
・当社ガイド研修内容について、来島海峡大橋の特性等の技術広報、安全確保対策に加え、橋からのフォトポイント等の観光情報提供等の充実化が想定されるがどうか。

(3) 来島海峡SAの「旅ゲートの出発点」化

○来島海峡大橋SAは、世界初の3連吊橋である来島海峡大橋、瀬戸内海に浮かぶ大小の島々等を眺めることができる絶景スポット。さらに、2020年12月に、愛媛県と社の共同事業により、SA内に、記念撮影スポットとしてのロゴオブジェ「しまなみピン」を設置したところ。



○そうした中、今後、SAを「旅ゲートの出発点」と位置づけ、しまなみピン、サンライズ糸山、馬島における塔頂体験をめぐる新タイプのモデルツアーを企画予定。



○同ツアーにおいては、ツアー終了後における各スポットでの写真を添付した塔頂完走証の発行に加え、愛媛県が推進する「5Gしまなみロードムービー」による満足度の向上等の仕掛けも検討することとしている。

○この場合、SAについては、①コース全般にわたる絶景ビュースポット、②SAの隣接するエリア外駐車場のレンタサイクルの拠点、③ツアー終了後における地元特産品等の飲食提供等の機能を持たせることとする。

さらに、今後、ツアーの常設化と併せて、SA内にツアー内容、5Gしまなみロードムービー等のインフォメーションスポットを設けることも検討することとしている。

○これらに加え、今後は、ツアーの常設化を目指す観点からは、例えば、

- ・サイクリストの嗜好にマッチし、来島海峡ならではの飲食サービス・お土産の充実化
 - ・首都圏・関西圏等の遠方のサイクリストが宿泊するホテルからSAへの送迎機能の充実化
- 等の対策が考えられるかどうか。



しおまちとワークショップ活動紹介

2021.06.17
(株)瀬戸内ブランドコーポレーション
シニアマネージャー 阪本浩和



活動紹介

しおまちとワークショップとは

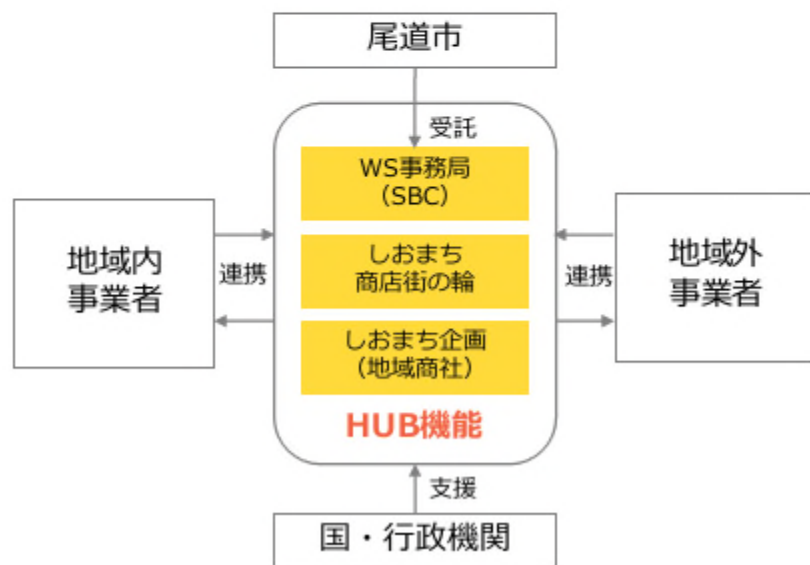
■ 概要

広島県尾道市瀬戸田町にある「しおまち商店街」を中心とした瀬戸田地域のまちなか活性化を推進する活動。50年先の「ありたい姿」を描きながら、持続可能なまちづくりを推進していく。

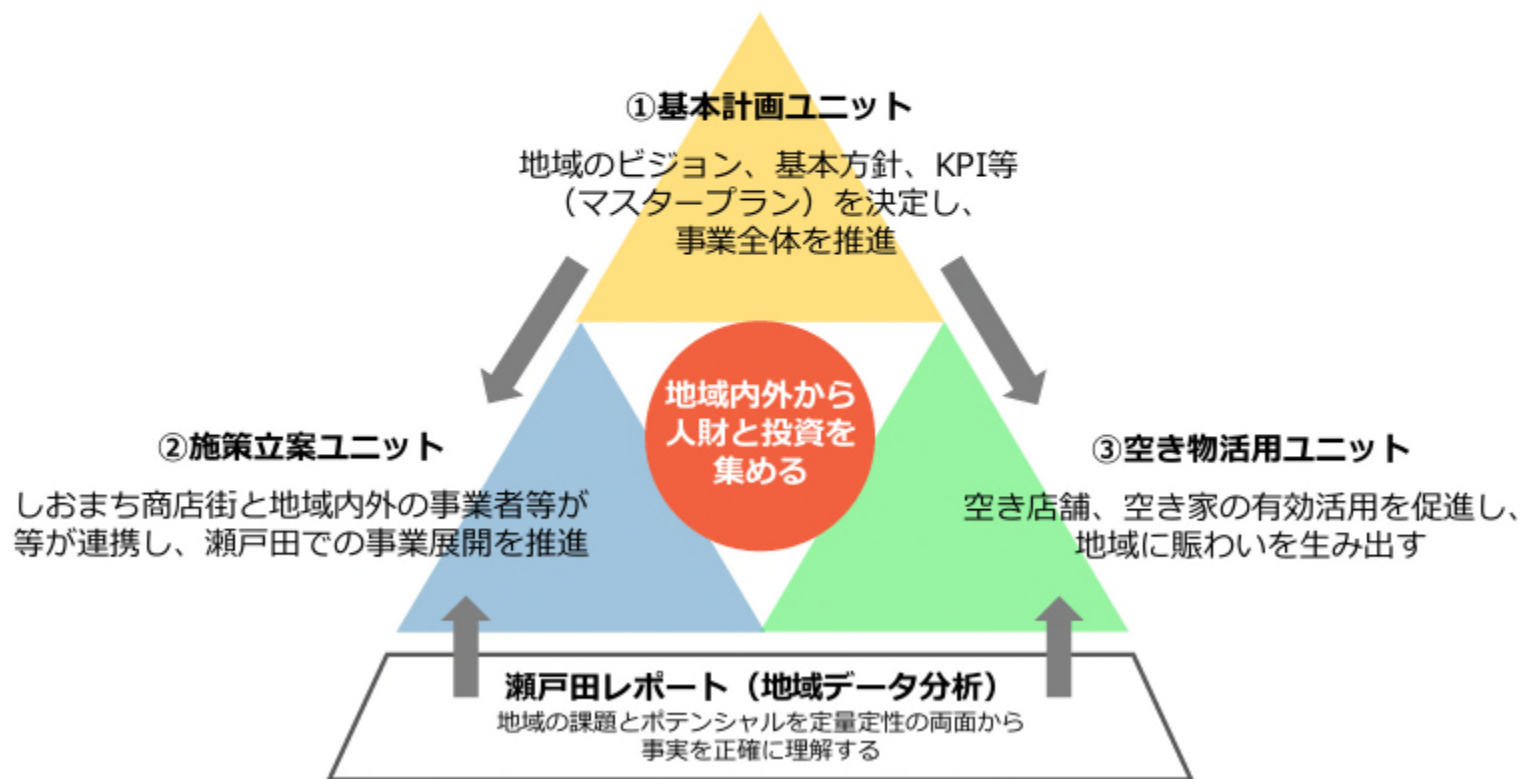


■ 実行体制

尾道市からSBCが地域参加型ワークショップの企画・運営業務を受託。ワークショップ事務局として、しおまち商店街の輪、しおまち企画（地域商社）とともに、地域内外事業者、行政などと連携しながら活動を行う。



- 地域の目指すべき姿を描く「基本計画ユニット」、地域内外事業者の事業展開・連携を推進する「施策立案ユニット」、空き店舗・空き家の活用を促進する「空き物件活用ユニット」の3テーマを設定し、活動を実施。



■ 商店街のビジョンを策定する（1年目）

しおまち商店街の基本方針

●コンセプト

しおまちが愛郷にやがる4+1+1+1+1+1

**住みたい街、しおまち
レモンとアートと人情と**

【解説】

- ・ 島の人がけでなく、訪れた人までも「ここに住みたい」と思える街づくり
- ・ 相模などの地域資源を大切にし、連携を図る
- ・ 海や島ながらの業態を大切にする
- ・ 人情を法として忘れない

●目指す姿を実現するための5つの基本方針（2020-2025）

※地域内外が連携し、見守りし助けあふまちづくり



■ ありたい姿のデザインする（2年目）



しおまち商店街の数値目標

しおまち商店街や地域内外の連携による様々な活動が、効果を発揮しているか判断・評価するため、2025年をターゲットとして、4つの定量的目標（重要評価指標）を設定。

1 子どものための瀬戸田への愛着度	2 地域の方々の生活満足度	3 観光客の滞在時間	4 観光客の再訪意向
2025年目標 瀬戸田が好き 7.0ポイント <small>（※※）2020年実績 6.5ポイント</small>	2025年目標 信濃に期待を持っている 70% <small>（※※）2020年実績 59%</small>	2025年目標 3時間以上の滞在者 70% <small>（※※）2020年実績 62%</small>	2025年目標 とても訪れたい 70% <small>（※※）2020年実績 65%</small>



施策立案ユニット①

- 地域内外事業者への事業誘致と商店街との連携により、新たな施設・サービスを生み出す。



Azumi Setoda

- ・アマン創業者のエイドリアン・ゼッカ氏がプロデュースする旅館ブランド1号案件。地域に賑やかな連携をもたらす「地域を代表する宿」となることに挑戦。



SHIMANAMI LEMON BIKE

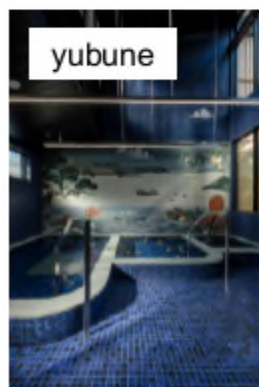
- ・かわいい自転車が女子に大人気。JRが企画開発、販売を担い、地元商店街がレンタサイクル業務を担う



SOIL



- ・瀬戸田港から徒歩0分の街のリビングルームとして様々な機能を兼ね備える複合施設。アクティビティセンター、ロースター、レストラン、ラウンジ、ワークスペース、宿泊施設等。



yubune

- ・Azumiと同時開業した銭湯。地域の人と旅人の両方に開かれた施設。
- ・サウナやラウンジのほか、宿泊用客室14室を備える。



グリーンスローモビリティ

- ・環境省補助事業。2020年夏に実証実験（無償運行）を開始し、観光利用と生活利用の両立を目指している

施策立案ユニット②

- 地域外事業者の誘致と商店街との連携により、新たな施設・サービスを生み出す。

【参考資料】

しまなみ応援プラン



- ・ 50年先も持続可能な地域づくりを目標に、丸紅グループが100%再エネ由来の「しまなみ応援プラン」を開発
- ・ 地元大手電力会社の一般的な料金と同一でありながらも、教育応援費金を丸紅Gから商店街へ拠出

しままちペイ



- ・ NECグループが提供する、しままち商店街のキャッシュレス新サービス
- ・ 商店街独自の買い回り施策やデータ活用を促す
- ・ 地域の宿泊施設と連携予定

【参考資料】

♡するレモンの木



- ・ 瀬戸田がレモンの島であることが、島に着いた瞬間から感じられるよう、瀬戸田港にレモンのシンボルツリーを植樹
- ・ 今後はレモンの木で島のブランディングを計画。商店街でレモンの苗木を育成～販売、マネタイズモデルを構築予定。

レモン傘プロジェクト



- ・ 雨の日、真夏の暑い日差しに対応するアーケードのない商店街の課題を逆手にとって、レモン色の傘でこの地域にしか作れない景色を作る。
- ・ 傘のレンタル事業からスタート予定。

空き物件活用ユニット

■ 仕組みづくり

プロジェクト募集中の
サンプル物件



開れと大きな採光
眺める港の北の干渉

床材
キッチン
バス
洗面
トイレ
収納
その他

詳細を見る

<空き物件紹介>

<地域の活動紹介>

各エリアと進行中プロジェクト
MAP



<問い合わせ/募集>

> 物件立案
ASKER
> 空き家活用
ASKER

空き家活用ユニット
エントリーフォーム

住所・団名 (任意)

電話番号 (任意)

担当名称

代表者名

代表者氏名 (姓)

住所

■ 開業支援/事業サポート



サイクリングで
まちの魅力を発信する

参加企業
瀬戸内車内会とびたす
(2019年ワークショップ)

詳しくみる



港を見守り続け北土蔵を
観光案内所とロースターの複合施設に

参加企業
株式会社しらかやふじ屋

詳しくみる

柑橘が新しい人の繋がりや
価値を産み出す場所

参加企業
Remon.Lab
(2019年ワークショップ)

詳しくみる

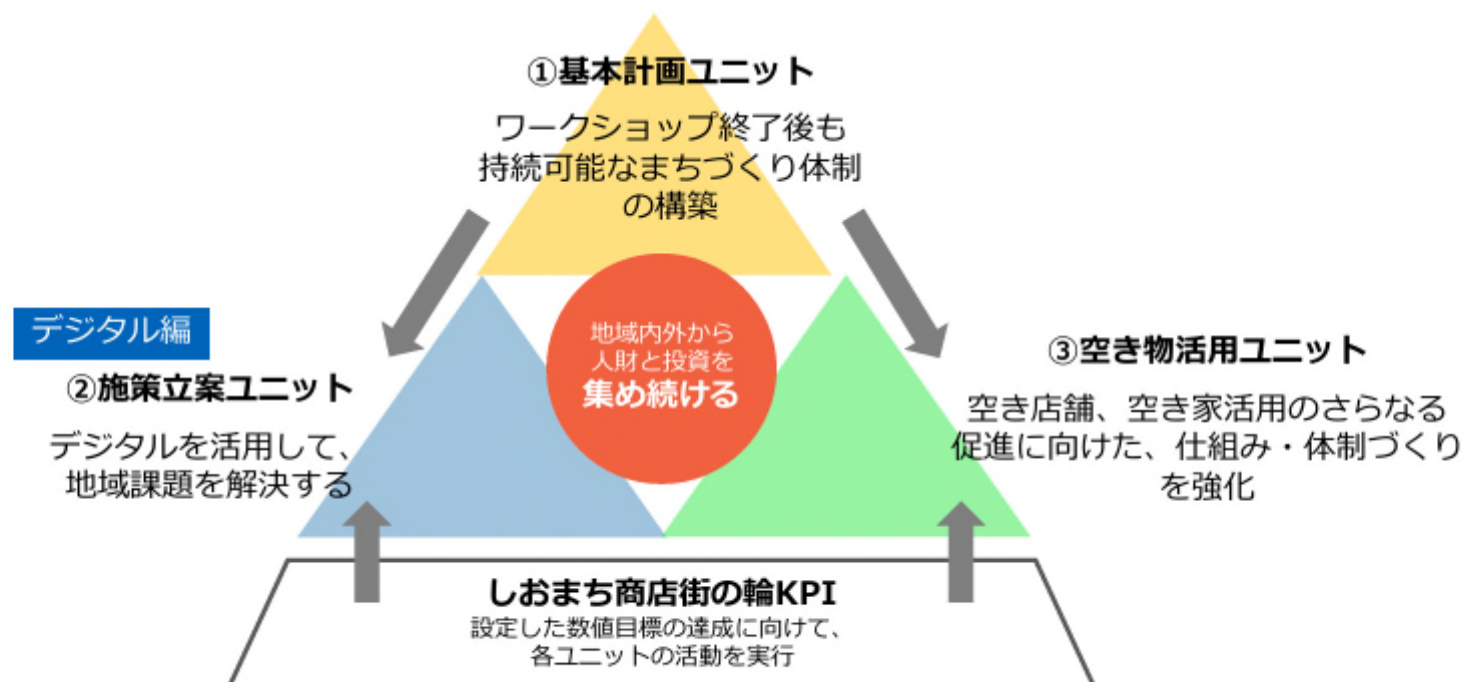
地域内外から人財と投資を集め続ける



今後の展開

しおまちとワークショップ3.0

- しおまちとワークショップは本年が最終年となる。基本計画ユニットにおいては、ワークショップ終了後も継続的な活動を促し、持続可能なまちづくりを実行するための体制づくりを行うとともに、施策立案ユニットではデジタルをテーマにした新たなチャレンジを、空き物件活用ユニットは、さらなる活用促進に向けた仕組み・体制づくりを強化する。



SBCが目指すエリア開発に向けて、新たな展開フェーズへ

12

【目的】

しまなみを走り去るエリアから滞在すべきエリアに。

場所×テーマを広げて、魅力的なコンテンツを増やすことでしまなみ/せとうちエリアでの滞在性を高めていく。

【場所】

- ◆しまなみ海道（南北ルート）
- ◆海上ルート（東西ルート）

【テーマ】

- ◆サイクリング ◆クルーズ ◆アート ◆食 ◆宿 ◆地域産品



21

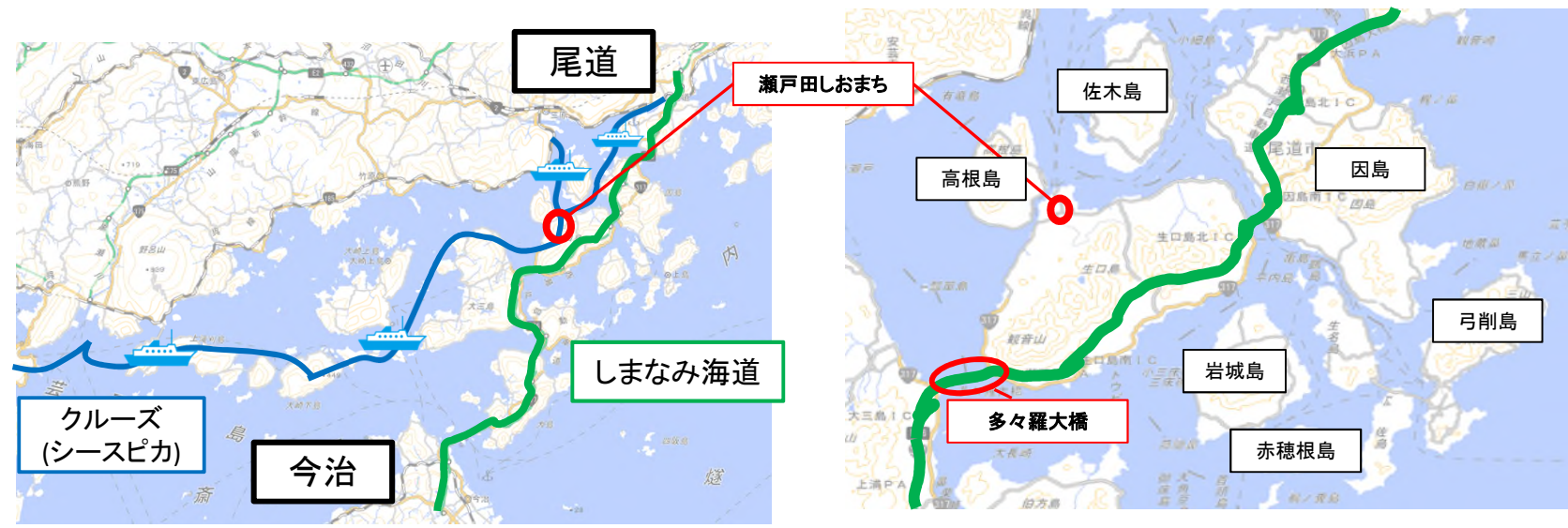
Setouchi DMO

注)本資料上の全ての画像素材の権利は画像権利者に帰属するものであり、内部資料としての主旨を補足するためにのみ利用されるものです。

Ⅱ 瀬戸田しおまち周辺における日帰りの着地型観光商品造成活性化による長期滞在化貢献

○瀬戸田しおまちは、しまなみ海道のほぼ中央に位置しており、尾道・今治の観光資源へのアクセスのしやすさに加え、船・サイクリング車の活用により数多くの「日帰り島満喫ツアー」を造成することができるポテンシャルを有している。

○今後、これらのポテンシャルを活かした、瀬戸田しおまちを発着点とした日帰りの着地型観光商品の造成を活性化させれば、瀬戸田しおまちにおける長期間滞在への貢献につなげられるものと考えられる。



○ 今回の構成員株式会社わっかによるDAY1～DAY4提案は、しおまち3泊プランであるが、ユーザーの嗜好、全体の行程からしおまちの滞在に割ける日数等によっては様々な選択肢が存在するものと考えられる。

(例: DAY1・2、DAY2・3・4)

○ 今後、本四高速としては、しおまちの長期滞在の旅行スタイルの発信の観点から、例えば、サイクリング・多々羅塔頂体験・しおまちにおける宿泊等を盛り込んだモデルツアーパイロット事業化に取り組む方針であるが、こういった点で留意すべきか。

- 概要:これまでにあまり掘り下げられていない、生口島周辺の島の魅力を最大限に引き出したツアー。
瀬戸田港至近という立地を生かして、海を活用したツアーを造成する。
- ターゲット:ミドル~ハイエンド

DAY1

足元のお勉強

しおまち商店街



写真映えスポットや歴史探訪。
新店紹介や地元との会話

高根島の夕日



橋越えからのサイクリングと夕日

DAY2

橋と島と自転車と

多々羅大橋塔頂



エキスクルージブな最も特別な体験

大三島サイクリング



しまなみの定番のサイクリングを、つらすぎず景色が良いルートで

大久野島



クルージングと、うさぎ島を満喫

DAY3

船と島で海を満喫

無人島体験



廃島の赤穂根島でBBQ/マリンスポーツ/ヨガ/釣り/クルージング体験

OR

ビーチング



岩子島や佐木島などでビーチング+浜遊び

ゆめしまサイクリング



弓削島~生名島ルートをサイクリング

DAY4

定番スポット

因島観光



白滝山など、景勝地めぐり

尾道観光



千光寺、U2、商店街を散策

瀬戸田港を中心とした「飽きさせない」コンテンツ

1日目

ターゲット: 富裕層(フルガイド付き)

しおまち商店街+高根島での夕日

尾道より船で瀬戸田を訪れ、のしおまち商店街や耕三寺・向上寺等を巡り、写真映えスポットの発見や歴史を学ぶ。その後、サイクリングをしながら高根島の夕日を堪能するプラン。

[1日目]

- 10:30 尾道集合→ラズリー/シトラスで瀬戸田へ
- 11:15 瀬戸田港着→しおまち商店街、耕三寺・向上寺等お客様の層に合わせ瀬戸田の歴史や商店街をご案内→ランチ
- 15:00 チェックイン(Azumi等)
- 16:00 E-bikeで高根島を散策、夕日を楽しむ
- 17:30 ホテル帰着、夕食



2日目:Aプラン

ターゲット:富裕層(フルガイド付き)

E-bikeサイクリング+多々羅大橋塔頂+大久野島

サイクリングでのアクセスが最も盛り上がり、かつ相性の良い多々羅大橋塔頂体験と、大山祇神社を含め、サイクリングコースとしてコンパクトかつ美しい大三島北半周のコースで、しまなみの歴史と環境を実感するコース。塔頂体験は、エクスクルージブな体験で、富裕層の方におすすめ。

これに、満足度の高いうさぎで有名な大久野島を加えた、自転車+橋+船+歴史という盛り沢山のコース。

Aプラン

[2日目]

- 10:00 サイクリング開始(サンセットビーチ、レモン谷 約10km)
- 11:20 多々羅大橋塔頂体験
- 12:20 WAKKAにてランチ
- 13:20 サイクリング再開(大三島北半周18km)
大山祇神社散策後、時計回りに北半周し峠や海の景色を楽しむ
- 15:50 盛港発フェリーで大久野島へ
- 17:15 大久野島で歴史とうさぎ遊びを堪能した後、
クルージングで瀬戸田へ
- 17:40 瀬戸田港着(ホテル帰着)



サンセットビーチ



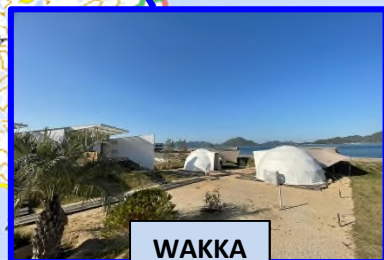
レモン谷



大久野島



大山祇神社



WAKKA



多々羅大橋塔頂

2日目: Bプラン(大三島北半周サイクリングなし)

ターゲット: 富裕層(フルガイド付き)

E-bikeサイクリング+多々羅大橋塔頂+大久野島

Aプランのサイクリングに変えて、WAKKA棧橋よりクルージングを実施。クルージングは、塔頂した多々羅大橋を下から堪能し、その後大久野島に向かうコース。

多々羅大橋をゆっくり楽しみたい方におすすめ。

Bプラン: 大三島北半周サイクリングなし

[2日目]

10:00 サイクリング開始(サンセットビーチ、レモン谷
約10km)

11:20 多々羅大橋塔頂体験

12:20 WAKKAにてランチ

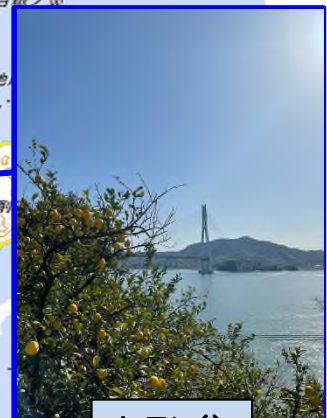
13:20 WAKKA棧橋よりクルージング
多々羅大橋下経由で大久野島へ

14:00 大久野島着。散策

15:30 大久野島発

16:00 瀬戸田港着(ホテル着)

※(オプション)20:00 尾道夜景



2日目:cプラン タクシーで塔頂ツアー

ターゲット: 富裕層(フルガイド付き)

多々羅大橋塔頂+大久野島

Bプランに加え、サイクリングはせずにゆったりと楽しみたい方向けに、多々羅大橋塔頂までタクシーでの移動とするプラン。

Cプラン:オプション(タクシーで登頂ツアー)

[2日目]

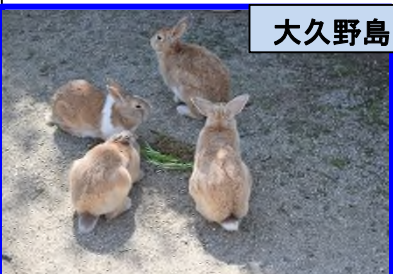
- 10:00 サンセットビーチ、レモン谷 約10km(タクシー移動)
- 11:20 多々羅大橋塔頂体験
- 12:20 WAKKAにてランチ
- 13:20 WAKKA 棧橋よりクルージング
多々羅大橋下経由で大久野島へ
- 14:00 大久野島着。散策
- 15:30 大久野島発
- 16:00 瀬戸田港着(ホテル着)
- ※※(オプション)20:00 尾道夜景

出展:尾道市HP
(<https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/site/camera/25409.html>)



サンセットビーチ

大久野島



WAKKA



多々羅大橋塔頂



レモン谷



3日目:Aプラン 無人島(赤穂根島)

ターゲット:富裕層(フルガイド付き)

無人島体験

費用がかかるが、島を貸し切れる贅沢プラン。無人島体験は、リゾートというよりも、廃島を楽しむといった趣であるが、しまなみ度が高く、かつレア度が高い。

無人島でのコンテンツ自体は、ヨガ、マリンスポーツ、サイクリング、釣り、BBQなど幅広い層が楽しめるものが提供できる。

Aプラン:無人島(赤穂根島)

[3日目]

10:00 瀬戸田港発

10:50 赤穂根島到着

サイクリング/ヨガ/マリンスポーツ/釣り/
ランチ(BBQ)

15:00 赤穂根島出発

15:50 瀬戸田港着



3日目:A-2 無人島(赤穂根島) + 生口島サイクリング

ターゲット: 富裕層(フルガイド付き)

無人島体験+生口島サイクリング

Aプランに加え、サイクリングをより楽しみたい方におすすめのプラン。赤穂根島から岩城島に船で移動した後、サイクリングにて岩城島・生口島を巡り、しまなみ海道を感じる事ができるプラン。

A-2.無人島(赤穂根島)+生口島サイクリング

[3日目]

特徴: 無人島からほぼ自力でサイクリングで宿まで戻るスポーツ的達成感

10:00 瀬戸田港発

10:50 赤穂根島到着

サイクリング/ヨガ/マリンスポーツ/釣り/
ランチ(BBQ)

15:00 赤穂根島出発

15:10 岩城島到着→サイクリング開始

16:00 フェリー5分 小漕港(岩城島)→洲江港(生口島)

16:05 生口島サイクリング開始(9.5km)

17:15 瀬戸田ホテル着



3日目:A-3 無人島(赤穂根島) +ゆめしまサイクリング

ターゲット:富裕層(フルガイド付き)

無人島体験+ゆめしまサイクリング

Aプランに加え、サイクリングをより楽しみたい方におすすめのプランでBプランの岩城島・生口島に変え、弓削島から佐島、生名島などのゆめしま海道をサイクリングするプラン。なお、因島の土生港からはタクシーで瀬戸田まで帰るコース。

A-3.無人島(赤穂根島)+ゆめしまサイクリング

[3日目]

特徴:さらに多くの橋を渡るしまなみ満喫のサイクリングプラン

10:00 瀬戸田港発

10:50 赤穂根島到着

サイクリング/ヨガ/マリンスポーツ/釣り/
ランチ(BBQ)

15:00 赤穂根島出発

15:20 弓削島到着→サイクリング開始(7km)

16:20 フェリー10分 立石港(生名島)→土生港(因島)

タクシー

16:50 瀬戸田ホテル着



生口橋



弓削大橋

3日目: Bプラン ビーチング(佐木島)

ターゲット: 富裕層(フルガイド付き)

佐木島などへのビーチング

クルージング+ビーチングでリッチな気分を味わうプラン。簡単なケータリングでピクニック+浜遊びという方法や、BBQも可能。

Bプラン: ビーチング(佐木島)

[3日目]

10:00 瀬戸田港発

10:20 佐木島到着

サイクリング/ヨガ/マリンスポーツ/釣り/
ランチ(BBQ/ランチボックス)

15:00 佐木島出発 15:20 瀬戸田港着



3日目:cプラン ビーチング(岩子島)

ターゲット:富裕層(フルガイド付き)

岩子島へのビーチング

佐木島に変え、岩子島で実施するプラン。

岩子島のほか、細島や佐木島など、普段ツアーに組み込まれにくい島を利用することが可能で、他のツアーとの差別化が明確にはかれる。

cプラン:ビーチング(岩子島)

[3日目]

10:00 瀬戸田港発

10:35 岩子島到着

サイクリング/ヨガ/マリンスポーツ/釣り/ランチ(BBQ/ランチボックス)

15:00 岩子島出発

15:35 瀬戸田港着



瀬戸田港

Azumi

岩子島

4日目

ターゲット: 富裕層(フルガイド付き)

因島観光+尾道観光

因島の白滝山や尾道の千光寺や商店街を散策し、リゾート気分を味わえる立花食堂にてランチを取り、尾道駅にて解散。(移動はタクシー)

[4日目]

10:00 チェックアウト

車両で因島の白滝山等等を案内し、
ランチは向島の立花食堂
もしくは尾道でランチ
尾道散策(千光寺ほか)

15:00 尾道駅解散

